

或問

或問
編集後記

編集後記

『或問』第34号をお届けします。論考が8編、翻訳資料3編、新刊紹介等が収められています。内容的には歴史学、辞書史、言語学、文芸史と盛り沢山となっています。寄稿された皆さん、ありがとうございます。前号中止した「対譯與解説：厳復『政治講義』」は、対訳の部分のみV、VIを掲載し、解説は、年内出版予定の小冊子にまとめて公にしますので、ご期待ください。

表紙絵は、スペンサーとハクスリーです。まもなく刊行される拙著『一名之立旬月踟躕：厳復訳詞研究』（本号「新刊紹介」を参照）を執筆した時、ハクスリーの原著と『天演論』を突き合わせて読み返しました。「天演」は、evolutionからではなく、cosmic processの逐字訳語であったことが分かりました。ハクスリーの原著は、倫理学史、特に進化倫理学史における位置づけについて再認識しました。となればその訳書である『天演論』も進化論伝来史だけではなく、進化倫理学の視点から捉えなおす必要があります。秋頃を目途に、その間思索したことを、『厳復の天演と進化：進化論と進化倫理学の間』としてまとめたいと考えています。厳復とその翻訳に関する研究は、もっと学際的に行われるべきでしょう。

2018年は、「災」という漢字に表されたように平穏無事な年ではありませんでした。2019年が皆さんにとって幸多き年でありますようにお祈りします。

次号は2019年6月半ば頃を締め切りとしたいと思います。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第34号編集担当：沈国威（2018.12.30）

執筆者一覧

- 松浦 章（関西大学）
黄 河清（辞書編纂者）
李 紅（南京農業大学）
黄 逸（関西大学）
李 夫平（常州工学院）
王思奇/楊帥可（広州外語外貿大学）
蘇 浩（関西大学）
董 成龍（北京外国語大学大学）
徐 克偉（北京大学）
萩原 亮（神戸市外国語大学）
沈国威/郭玉紅（関西大学）
竹越 孝（神戸市外国語大学）
齊 燦（北京体育大学）
余 雅婷（サンフランシスコ大学）
陳 曉（お茶の水女子大学）

或問 第34号 2018年12月30日発行
WAKUMON No.34 (2018.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail: u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編 集 沈 国威

E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

発 行 白帝社

171-0014

東京都豊島区池袋2-65-1

Tel. 03-3986-3271

印 刷 遊文舎

頒価 1,500円